中部ビジネスシステム株式会社

びすてむ通信

VOL.144
2016年8月号

オリンピック

連日オリンピックのニュースが報道されています。運動する事が苦手なので、普段スポーツを見るのもあまり興味がない私でも流石にオリンピックは見ました。特に感動したのはやはり体操男子団体です。もうニュースで10回か20回は見ました。それでも見る度に鳥肌が立ち、何度も涙がこぼれ落ちそうになりました。内村選手の気持ち、その気持ちに共振した選手たち、そんな色々な気持ちが入り混じって獲得した最高の金メダルです。やっぱり何かに真剣に取り組んでいる姿ってカッコいいですし、見ている人の気持ちも震わせるんだな～って思いました。内村選手に会った事もないのにテレビの前で「良かったね～、良かったね～」と自然に何度も口に出てしまう位感動しました。そして今回のオリンピックでは日本人初のメダルも数多く出ました。中でも卓球男子の水谷選手に感動してしまいました。一応、私も中学生の頃は卓球部でしたので、卓球に関しては少しうるさいのです(笑)卓球で日本人がメダルを取れる日が来るなんて、本当に想像が出来ませんでした。前回のロンドンの時に女子団体でメダルを取った時も驚きましたが、個人でメダルが取れるなんて本当に驚きました。しかも試合が終わった後の床に寝そべってずっとガッツポーズをしている姿に思わず心を打たれました。数日後にあのガッツポーズが大きすぎると問題になりましたが、私は全く賛同できませんでした。本人も言っていましたが、戦場なので…の一言で全てを物語っていると思います。何年も何十年も想い続け、努力し続け、やっと勝ち得たメダルなのに、感情を抑えられるはずがありません。そんな中途半端な努力ではないと思います。逆に私はあの光景を見て、今までの苦労を察して大きな感動を得ました。同じ様にスポーツをしてきた人がなんでそれを察してあげれないのか不思議でなりません。そして最後にレスリングの吉田選手。本当に残念でした。金を期待され、いや…もう金は当たり前みたいな空気で送り出されて、すごいプレッシャーだったと思います。テレビの前でも「金取れなくてすいません…」のコメントに、思わず私も泣けてしまいました。感動して泣いて、共感して泣いて、今回のオリンピックは涙いっぱいでした(笑)真剣に何かに挑戦するっていうのは、本当にカッコいいですね！

喜んでいただけました！のコーナー

今回は社長の話です。先日車で走っていると、近くを自転車で走ってた女子高生がカシャ！っていう音とともに、自転車から降りたそうです。社長は直感でチェーンが外れたんだな…っと察して、近くに車を止め「チェーン外れたの？直せる？」って聞いてみたそうです。すると本当にチェーンが外れていたようで、女の子がそれを直せるはずもなく、静かに首を横に振るだけでした。社長は車からコンビニの袋を2枚取出し、それを両手にはめてチェーンをガチャガチャやり始めました。5分後…「ハイ直ったよ！」っとあっという間に直したそうです。今でこそ、自転車のチェーンはゴム式になっていて、めったに外れることがないのですが、昔は社長の自転車もよくチェーンが外れて苦労したそうです。若い時の苦労が、何年も経って大人になった時に、こんな風に誰かを助けてあげられるのって、なんだか素敵ですね！普段の生活の中で、苦労とか壁とかにぶつかりたくないな～って思いがちですが、その経験が今後、誰かの役に立つかもしれない…って思えたら、少しは気分が楽になりませんか？今回は女子高生にも喜んでもらえたし、私も何だかうれしくなってしまいました。

みんなのひとり言

7月に朝顔の種をプランターに植えました。気がついた時に水だけはあげていたのですが、そんなに真剣に育てていませんでした。でも8月に入るとあっという間に蔓が伸びてワシャワシャになっていました(笑)急いでポールを立てて、蔓が上に伸びるようにしてあげたら、数日で朝顔が咲き始めました。なんだか朝顔を見るときれいだな～という気持ちと、学校の宿題を思い出します…(笑)大人になって育ててみると、朝顔は強くて育てやすいので、学校の観察日記とかで利用されるんだな～って大人の事情を感じます(笑)でもきれいに咲いてくれて、お店に来てくれた人の心を和ましてくれる、大切な花です

今月の格言！

失敗は誰にでもあり

その失敗にどう向き合うかで

人間はその真価が問われる

（筒井康隆）

失敗は誰にでもある…って聞いて安心した反面、ちゃんと向き合ってきたかと言われると少し疑問が残る…。反省…。